

大東中学校運営支援協議会会議録

- 1 会議名 令和7年度第3回大東中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年2月16日(月)14時30分～16時00分
- 3 開催場所 多目的ホール
- 4 出席者
  - (1) 委員 藤原良治(会長)、小島公義、小山充、伊東俊一  
及川隆志、佐藤博昭、佐藤福、佐藤恵子、柏原厚子、松田恵美子
  - (2) 事務局  
菅原 正浩(校長)、石川純(副校長)
- 5 次第
  - 1 開会
  - 2 運営支援協議会会長挨拶
  - 3 校長挨拶
  - 4 報告、協議
    - (1) 学校経営経過報告
      - ・来年度の在籍数は今年度とほぼ変わらずだが、次年度以降は減少する見込み。それに応じた学校経営が必要。
      - ・教育環境は恵まれているが、旧校舎でエアコンが作動しなくなった箇所があり、対応が必要。
      - ・地域コーディネーターに地域の人材とつないでもらい、授業に来ていただいた。
    - (2) 生徒の様子
      - ・大きな問題行動はないが、人間関係のトラブルはいくつか見られその都度、対処してきた。
      - ・部活動では県大会に出場する部が多く見られた。
      - ・地域から依頼を受けて、吹奏楽部が地域行事に複数回参加し貢献できた。
      - ・スマホについては7割以上が自分専用で所持している。
      - ・情報モラルに関しては年2回、外部講師を招いて実施しているが、生徒を守るためにも学校・家庭で管理が必要。
      - ・不登校傾向の生徒、支援が必要な生徒については、市の会計年度任用職員と連携し、個に応じた指導を展開してきた。長く登校できていなかった生徒が登校するなど、改善が見られた。
      - ・学校公開研究会が行われ、県内から多くの教員が来校し、普段の様子を見ていただくことができた。
      - ・水かけ祭りには約40名が参加したが、インフルエンザの影響もあり、当日出られない生徒もいた。今後、生徒数の減少を踏まえ、持続可能な参加体制を考えていく必要がある。
    - (3) 学びフェスト
      - ・アンケートから、1学期よりも取り組み状況がよくなっているという結果が得られた。